



毎月1日は『安全就業宣言の日』



8月の安全ニュース 就業事故多発！さらなる安全対策を！

7月末時点で、受託事業では、剪定や草刈り等の事故やトラブルが多発、また、派遣事業でも転倒等の傷害事故が増加し、前年を上回る事故件数となっています。**事故を減らすには、会員一人ひとりが、安全に対して意識を持つことが必要不可欠です。**

「自分は大丈夫」、「今までそうしていたから大丈夫」と思っている、事故は減りません。

下記に記載してある事故事例を深刻に受け止め、作業時に声掛け等を行いながら、**全員で安全の意識を持つようにしましょう！**

受託・派遣の事故発生件数（R4年度～R7年度の7月末時）（件）

	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	対前年増減
傷害事故	7	18	13	14	+1
賠償事故	6	14	12	17	+5
計	13	32	25	31	+6

熱中症は予防が大切！！

- こまめな休憩、水分・塩分補給を行いましょう。
- 通気性の良い衣服で作業をしましょう。
- 定期的に氷、保冷剤などを活用し、体を冷やしましょう。
- 十分な睡眠をとり、万全な体調で作業に臨みましょう。

7月の事故事例 10件 事故多発中！注意！ 受託8件(傷害2件 賠償6件) 派遣2件(傷害1件 賠償1件)

受託

- 2日 屋外清掃作業中に、熱中症の症状により意識を失い転倒し、救急車で病院に搬送された。
- 4日 残滓処理業務中、工場内で軽ダンプ車の荷台から残滓の降ろし作業をしている際、投げた衣装ケースの蓋が、近くにいた工場職員の左目付近に接触し、打撲させた。
- 5日 2tダンプ車で残滓処理作業中、回収現場に入ろうとしたが入口が狭く、近くに軽車両が駐車されていた為、転回等を行っていた際、タイヤが足場の悪い所に入ってしまう、車が前方に滑りフロント部分が電柱に衝突し、損壊した。
- 16日 庭の草取り作業中、フェンスに手をかけたところ、フェンスが固定されておらず、会員とフェンスが一段下の隣接地に落下し、会員は右肩と肋骨を骨折、フェンスが駐車してあった車両の右前部分に接触し損傷した。(傷害・賠償)
- 23日 草刈り作業中、小石を飛散させ、近くに駐車してあった軽自動車の運転席側窓ガラスを破損させた。
- 24日 作業現場へ向かうために、自家用車で道路を走行中、居眠りをしてしまい、センターラインをオーバーし対向車線のガードレールに衝突し、損壊させた。
- 30日 駐車場の草刈作業中、小石が飛散し、隣接している敷地に駐車してあった車両の後部ガラスを破損させた。

派遣

- 18日 食品加工業務中、ドーリー(台車)を足で立てかけようとした際、バランスを崩し転倒、尻もちをつき腰椎を骨折した。
- 22日 作業終了後、タイムカードを打刻するため通路を移動中、バランスを崩し倒れた際に、壁に接触し破損させた。

令和7年度安全スローガン 気を付けろ 油断の先に 危険あり

各班長様は各班員様への周知方よろしくをお願いします。

(公社) 鹿児島市シルバー人材センター 事務局

